



第2期 麻生区区民会議 ニュース vol.4 2009.7

発行：麻生区区民会議
編集：企画部会
事務局：麻生区役所 企画課
電話：044-965-5112
Fax：044-965-5200
E-mail：73kikaku@city.kawasaki.jp

～心が響きあう地域づくり～

第5回 区民会議

平成 21 年5月29日(金) 第5回区民会議が開かれました。地域交流部会及び環境部会の検討経過報告などが行なわれ、それらについて意見交換・審議を行いました。(傍聴者4名)

出席参与 = 雨笠、伊藤、勝又、山崎の各市議会議員



調査審議課題について



①地域交流部会

◇「川崎・しんゆり芸術祭」の支援

「川崎・しんゆり芸術祭」の開催に併せて、芸術祭の雰囲気作りを演出するため、小学校長会や美化ボランティアなど他団体と連携して、小学生の絵画展示及び新百合ヶ丘駅周辺の美化清掃活動を実施しました。小学生の絵画展は、足を止めてご覧になる方も多く見受けられ、実施して良かったとの意見が多く出されました。その一方で、次のような課題もあげられました。

- ・ 実施目的などを記載した看板が小さくわかりにくかった。
- ・ もう少し展示物が多い方がよかった。
- ・ 幼稚園も含めて検討した方がよいのではないか。 など。

これら課題等を踏まえ、次年度以降の展開については、芸術祭実行委員会の動向を見守ることになりました。また、美化活動について区民会議としては、区役所周辺において月2回定期的（第1木曜日・第3火曜日）に実施されている美化ボランティア活動に、委員が今後も可能な範囲で参加協力していくこと

になりました。

◇「市民活動の推進」の取組

現在、市民活動の区の拠点施設として「市民交流館やまゆり」・「麻生市民館」が、地域の拠点施設として「こども文化センター」などが位置づけられており、それぞれが市民活動支援の場の提供などを行っています。しかし、次のような課題があげられました。

- ・ 各拠点施設間の連携、情報の共有・発信が足りないのではないか。
- ・ 各施設の利用方法や相談窓口事業の広報など工夫が必要ではないか。

これらの課題を踏まえ、こども文化センターが「市民活動の地域の拠点としてどのような使われ方をしているか」などアンケートを実施することになりました。また、アンケート結果を基に、こども文化センターに出向き、ヒヤリングも実施することになりました。また、「麻生まちづくり市民の会」で実施する各市民活動施設調査の支援や、各施設間の連携方法について調査・検討していきます。

◇「あいさつが交し合える地域づくり事業」

「あいさつが交し合える地域づくり」を目的に、町内会・自治会などが地域の中でコミュニティ活動に取り組んでいる事例について、調査を行っています。昨年11月に、区内102ある町内会・自治会にアンケート調査を実施しました。

その中から、特徴的な取組を行っている町内会・自治会などにヒヤリング調査を継続して実施しております。併せて、それら調査結果を分析し、地域におけるコミュニティづくりに活用できる事例集として取りまとめ、来春に配布を予定しています。

②環境部会

◇生ごみのリサイクルの推進

3月3日より、「レストランあさお」（区役所4階）で発生した生ごみを収集し、東京農大のリサイクル研究プラントで肥料「みどりくん」を作る取組を行っています。そこでできた肥料は、区内農家の協力を得て、野菜作りに活用いただいています。また、その野菜を使ったメニューを毎月の食育の日（原則19日）に、「レストランあさお」でスペシャルランチとして提供していきます。

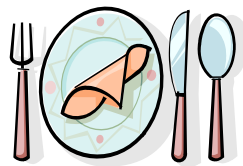
生ごみリサイクル概略図



◇ 地産地消の推進

区民会議の提案で、地産地消を進める取組として、生ごみで作った肥料「みどりくん」を使ってできた麻生区産野菜を使ったメニューを、レストランあさおで提供することを始めました。川崎市では、食育推進計画に基づき様々な活動が進められており、毎月19日の食育の日（休日の場合はその前日）に合わせてこの取組を実施していきます。

実施に当たっては、食生活改善推進委員（ヘルスマイト）の方などからの協力を得て、当日出された料理のレシピ・カロリー表・農産物の写真などをまとめたランチマットを作成し、情報提供していきます。



6月19日の
スペシャルランチ（一部）



ヘルスマイトの皆さんと環境部会委員の方々



◇環境家計簿について

区民会議では、地球温暖化を考えるきっかけとして、「環境家計簿」の取組を予定していました。しかし、「麻生まちづくり市民の会」でも同様の取組が予定されており、家計簿モニタリングコンテストの実施と、講演会の具体的な日程なども決定しておりました。これらを踏まえ、区民会議としては「麻生まちづくり市民の会」で実施するモニタリングコンテストに参加するなどして協力していくことになりました。



◇（仮称）「麻生区エコカルテ」の作成

身近な地域からの地球温暖化対策を進めるため、麻生区内におけるエコ関連の取組事例等を調査し、（仮称）「麻生区エコカルテ」を作成することになりました。

麻生区内の取組などを中心に、次のような内容で構成し、平成22年1月頃を完成予定にしています。なお、作成に当たっては、区内公立小学校の校長先生方などから意見を伺いながら進めています。

第1回「食育の日」開催される

6月19日（金）、「レストランあさお」（麻生区役所内）で地場産野菜を使ったあさおスペシャルランチを提供しました。この取組は、区民会議からの提案を受け、レストランあさお・地元農家の井上さん・食生活改善推進委員（ヘルスマイト）の方などの協力を得て実現したものです。

当日の地場産の野菜を使ったメニューとして「キャベツとキュウリとジャコのサラダ」が提供されました。メニューの決定に当たっては試食会も開き、旬であるキャベツが一番おいしく食べられる料理を試行錯誤して決めたものです。

また、料理のレシピやカロリー表などをランチマットにして作成し、希望者にお配りしました。

今後も毎月旬の野菜を使ったメニューが提供されますので、ぜひご賞味ください！

○「麻生区エコカルテ」構成（案）

- ・区内のエコ関連データの掲載
「土地利用」「みどりの分布」など
- ・区内のエコ関連の取組事例等の掲載
「区民」「企業」「行政」の取組事例
- ・エコマップの掲載
区全体・中学校単位で作成
- ・エコカルテの活用方法の掲載

○活用方法

区内小学校や市民館などに配布し、環境に関する授業・講座などを行う場合の基礎データとしての活用などを予定しています。

<エコカルテ>



◇生ごみリサイクルと地産地消フォーラムの開催について

生ごみリサイクルと地産地消の推進について、広く区民の方々のご理解をいただくために、次のようなフォーラム開催の提案がありました。今後、詳細については環境部会で協議していくことになりました。

- 1 開催日 11月29日(日) 13時～
- 2 実施内容
 - 1) 講演 「(仮題) 生ごみリサイクルについて」
東京農業大学 後藤教授
 - 2) 事例発表
商店街・地域・団体・区民会議などの取組事例
 - 3) パネルディスカッション
- 3 生ごみから作った堆肥・肥料を使ってできた、花・野菜の写真展示
- 4 展示・説明ブースの設置
* 生ごみ堆肥づくりの機器の展示など

お知らせ

生ごみから作った堆肥・肥料を使って

できた花、野菜の写真展 作品募集

11月29日に開催する「生ごみリサイクルと地産地消フォーラム」において、写真展示を行います。募集案内は、区役所ホームページに掲載されているほか、企画課窓口で配布しています。



- * 今後の日程（区民のみなさんの傍聴をお待ちしています。詳細は麻生区役所企画課まで）
平成21年度 第6回区民会議 10月30日（金） 15：00～17：00
- * 区民会議へのご意見・ご提案は、随時募集しています。
区役所内2階ロビーに設置している「提案箱」や区ホームページをご利用ください。
- * 麻生区区民会議ニュースは、町会連合会のご協力により回覧されています。